三三三案内

●交通科学博物館「コウハク家の歴史～昭和レトロの暮らしと、のりもの物語～」

同館の開館五十周年を記念しての特別企画展。五月二十七日まで開催中。昭和三十～四十年代の交通(航空機・船舶・自動車・鉄道)にスポットを当て、架空の家族を通して①家庭と乗り物のつながり②居間・駄菓子屋・煙草屋・遊びなど暮らしの風景③乗り物の運賃や価格④衣・食・遊の流行―などを振り返る。たばこ屋兼駄菓子屋の情景展示＝**写真**、Nゲージでの鉄道風景や街並みの再現―など懐かしの見所が一杯。関連展示「昭和三十～四十年代港区メモリー～交通科学館が開館したあの頃～」では港区の市電、環状線、弁天埠頭などを写真やパネルで辿る▽十～十七時入館、月曜休館(祝日なら開館し翌火曜休、火曜も祝日なら振替休なし)。高校生以上四百円、四歳～中学生百円。JR弁天町駅すぐ。☎六五八一―五七七一。

●関西フィルハーモニー管弦楽団「第238回定期演奏会」

「飯守のブルックナー・ツィクルス第2夜」と題してブルックナーやモーツァルトの名曲を贈る。指揮は同フィル桂冠名誉指揮者・飯守泰次郎＝**写真右**、ピアノは○七年仙台国際コンクール第一位の津田裕也＝**同左**(ⓒ**武藤章**)。演奏曲目は①モーツァルト：ピアノ協奏曲第26番ニ長調K.537「戴冠式」②ブルックナー：交響曲第2番ハ短調(ノヴァーク版1877年稿)。五月二十五日(金)十九時からザ・シンフォニーホール(JR福島駅歩七分)で。S五千円、A四千円、B三千円、学生千円。☎六五七七―一三八一。

●港図書館　①春の子ども会―子ども読書の日記念事業＝四月三十日(月祝)十一時～正午に港区民センター二階集会室で「絵本の会みなと」による大型絵本やパネルシアターなど。予約不要②「こどものほんだな2012」無料配布＝おすすめの新刊児童書を紹介する冊子。四月二十一日より先着順③図書展示「あなたにこの本を!」展＝四月末まで開催中。昨年出版された本から図書館おすすめを紹介。展示リストあり▽☎六五七六―二三四六。

●弁天町市民学習センター「オーク弁天寄席」

関西を中心に活躍する中堅・若手芸人による地域寄席の二〇九回目。四月二十五日(水)十九時～二十時半。落語、講談など多彩な出し物。出演は笑福亭學光(徳島出身の落語家)、旭堂南鱗(大阪出身の講談師)をレギュラーに、今回は笑福亭鉄瓶、笑福亭喬介も。入場無料。当日先着百二十名。☎六五七七―一四三〇。

●ガットネロ「松浦由美子のシャンソン百物語」

市岡在住のシャンソン歌手・松浦由美子さん＝**写真**＝が主宰する音楽喫茶の定例ライブの七十三回目。四月二十二日(日)十五時から藤田稔のピアノで。一飲物付二千円▽ガットネロは天王寺区上本町六―二―三七、地下鉄谷町九丁目駅⑪出口、☎六七六七―〇〇一二。

●港近隣センター・懐かしの名画劇場『情炎』　衣笠貞之助監督。出演は勝新太郎、山本富士子他。五月十一日(金)十四時～。協力金百円▽同センターは八幡屋一―四―二〇(入舟公園隣)。問合せは☎六五七二―〇〇二〇大阪市コミュニティ協会港区支部協議会へ。

●シネ・ヌーヴォ「女優淡島千景　追悼特集」

今年二月に八十七歳で亡くなった女優淡島千景。宝塚歌劇から映画界入り、映画や舞台、テレビでシリアスな作品から喜劇まで幅広く活躍、「女優の中の女優」と呼ばれた。中でも『夫婦善哉』(一九五五年・豊田四郎監督)＝**写真**＝で森繁久弥演じるぐうたら男を叱咤する健気な女性役は映画史に残る名演技とされている。その足跡を偲び、五月五日から代表作十八本を一挙上映。『夫婦善哉』『鰯雲』『喜劇駅前団地』『白と黒』『新・夫婦善哉』『喜劇　駅前旅館』『女ばかりの夜』『台所太平記』『日本橋』『母のおもかげ』『自由学校』『早春』『もず』他。当日一般千四百円。上映時間など詳細は同館(地下鉄九条⑥出口歩三分☎六五八二―一四一六)へ。

●関西フィルとともに歩む会14周年総会記念「春爛コンサート」

弁天町を拠点に活動する関西フィルハーモニー管弦楽団を応援する市民グループによる総会を兼ねたコンサート。同楽団員による弦楽四重奏でメンデルスゾーン「弦楽四重奏のための四つの小品」「春の歌」「歌の翼に」、カッチーニ「アヴェ・マリア」他。四月二十二日(日)十四時からオークホール(弁天町オーク2番街西館六階)で。高校生以上千八百円、中学生以下八百円。乳幼児入場不可。要電話予約。☎六五七四―七七五六足立。

●ギャラリーはたなか「谷口修二・多津子作品展」

木工と水彩画の夫婦展。四月十三日(金)～十六日(月)十二～十八時。入場無料。港区役所向かい。☎六五七二―五九八七。

ひとくちPR

(1行＝税込1000円)

●代筆します　手紙・案内文・挨拶文・チラシ・議事録・報告書・自分史・社史他。☎6571・4636港新聞・飯田編集事務所。

●放課後・春夏冬休みは学童保育へ　入所児募集。見学無料・体験OK。家族的雰囲気。区内に二カ所。☎6575・0335ありんこ。

読者プレゼント

※いずれもハガキに今月号の感想とプレゼント名を書いて20日必着で港新聞へ。

●交通科学博物館(上段に案内)招待券をペア2組に。

●関西フィル「第238回定期演奏会」(上段に案内)招待券をペア2組に。

●あんがいおまる一座『戦う兵隊』『骨董屋主人』(7面に案内)招待券ペア2組に。

●シネ・ヌーヴォ「女優　淡島千景　追悼特集」(上段に案内)招待券をペア2組に。

●ガットネロ「松浦由美子のシャンソン百物語」(上段に案内)招待券ペア1組に。

●絵本「ゆらちゃんのおはかまいり」(6面に紹介)を2名様に。

平和のため 戦争体験 語り継ごう

次兄帰還も長兄は戦死

悲惨な戦争　二度とない世に

(前号あらすじ　昭和二年鹿児島に生まれた私は戦争が深まる中、小学校では勤労奉仕、卒業後は徴用で知覧の飛行場建設、家では男勝りの牛使いの仕事などで〝銃後〟を守った―)

◆骨箱には石ころ一つ

この戦争中、家族で命を落としたのは一兄さん(長兄)でした。二十一歳で召集され、二年後に外地で戦死し、靖国神社へ祀られました。鹿屋の練兵場へ家族で面会に行ったのが、長兄を見た最後でした。二個のおにぎりを長兄に食べさせたくて、着物に隠して持ち込み、監視の厳しい営門を必死で潜り抜けたのを覚えています。戦死の公報が届いたのは、嫌な夢を見て胸騒ぎがした翌日でした。骨箱には石ころが一つ入っているだけでした。

◆朝鮮から線路伝いに

次兄は十八歳で召集され朝鮮へ派遣されましたが、生きて帰って来ることが出来ました。敗戦でアメリカ兵から銃殺される寸前に逃げ、仲間と七人で道端の林檎を齧りながら線路伝いに歩き続けたそうです。何とか日本へ辿り着いた後、山口県の仙崎で船を見つけて乗り込み、慣れない櫓を操って関門海峡を渡りました。七人組の異様な姿はすぐ警官に見つかり、初めは厳しく咎められましたが、戦地での苦労を聞いたその警官は甚く心を打たれ、「ご苦労さん」と白いご飯をくれた上に、汽車の切符まで用意してくれたそうです。

◆長兄戦死の報に落胆

そうして郷里へ帰って来た次兄は、ボロボロの朝鮮服姿で、ひどく臭く、痩せこけていましたが、目だけは戦地や逃避行の厳しさを物語るようにギラギラと光っていました。

が、長兄の戦死を知らされた次兄は「兄さんとどっちが早いかと急いで帰ってきたのに、これでは帰ってくるんやなかった」とひどく悲しみ、その落胆ぶりは見ておれないほどでした。戦死を教えた近所のおじさんも「わしが教えたのが悪かった」と気の毒なほど悔やんでいました。

また、従兄(父の姉の子)は終戦間近い頃、知覧の飛行場へ降り立った直後に敵機の爆弾の破片が頭に当たって死んだと聞きました。

◆戦後は周りに恵まれ

戦後、私は結婚して三人の子をもうけました。夫は戦中、山から伐り出した木を荷馬車で製材所へ運ぶ〝馬使い〟でしたが、背が低かったので兵役を免れたと言っていました。

今は娘が二人、孫が七人、曾孫は二人。五年前からは地元のデイサービスセンターのお世話で毎日を楽しく過ごしています。戦後は総じて家族や周りに恵まれ、平和の中で幸せに生きることが出来、感謝しています。

八十余年の人生を振り返って思うのは、戦争はとにかく悲惨で、何一つ良いことは無いということです。子や孫や曾孫の代まで、二度とあんな悲劇は起こってほしくないと心から願っております。

(終わり)

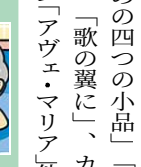
戦後は平和の中で家族に恵まれ幸せだった

(写真は40年前の家族旅行で夫や子供達と)

今月の語る人　新原フヂ子(84)(南市岡)　＜下＞

銭湯へ行こう!

水も火力も大事な資源。みんなで使えば無駄がない。銭湯はだれにもできる最高の省エネ!



みなと銭湯ファンクラブ(港新聞内)

駐車場　月極　18,900円(税込)

★24時間入出庫可
★屋内につき安心
★敷金なしでも可
★車庫証明発行可

大好評受付中　ミドルルーフ車　車庫高さ1.85m

カービレッジ216
港区磯路2丁目1-4
＜営業＞AM8時～PM8時
☎6577-8731

この広告切りとり持参の方は

ご飲食料金を10%引(4月末迄有効)

※他のサービス券との併用はできません※

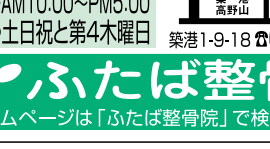
●キムチ鍋 980円　●鶏皮ギョーザ 350円　●鶏 唐 丼 480円
新メニュー好評!
●カキフライ 400円　●エビグラタン 600円　●ちゃんこ鍋 980円

★歓送迎会・各種宴会 4名～50名様ご予約承り中★

市岡ビール工房　地底旅行

営業時間
平日　午後5時～11時
日祝　午後4時半～9時
定休　水曜日

お問合せ
南市岡3-6-26田中機械内
☎6581－3898



春もグローブマッサージで元気!

春は変化の季節。頑張りすぎて体が悲鳴をあげていませんか?　早め早めの治療で心身スッキリさせて元気に春を満喫しましょう!

耳鳴、頭痛、花粉症、更年期障害などには鍼灸治療がおすすめ!

各種保険取扱い
営AM10:00～PM5:00
休土日祝と第4木曜日

築港1-9-18 ☎6573-5855

ふたば整骨院
ホームページは「ふたば整骨院」で検索して下さい

戦争体験 平和のために 次世代へ!

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

昭和20年の豊中空襲で親戚が全滅した悲惨な光景は今も繰り返し夢に現われます。敗戦の辛さも言葉にできないほどでした。今はゲートボール仲間と楽しい余生を過ごしていますが、この平和が続くようにとの願いから、体験を聞き取って頂きました。　(90代女性)

400字(原稿用紙1枚)で千円が標準料金です。

★文書全般の代筆も承ります★

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636